

やつおめで

2023

No. 40 (7月号)

編集発行: 和田まちづくりセンター 協力: 和田まちづくりセンター運営推進委員

電話: 45-1918

E-mail: wada-k@ph-hamada.jp

～和田地区いろいろ見て歩く記～

さ～さ～のは

さ～らさら

の～き～ば～に

ゆ～れ～る



つめです!

コロナも落ち着き、今年は今まで会えなかったお友達に会いに行くなど、楽しい夏の思い出を作りたいですね! (つめ)

小学生人権標語テスト入選作品

笑顔がね あふれる世界 めざそうよ

【和田地区の歴史コーナー】

和田地区の地蔵紹介 ②

【福ヶ内あごなし地蔵】

(和田)

べつにあごには特徴はないが、隠岐国のあごなし地蔵に比して歯の病ににご利益があるという。

和田の歴史といいつたえ

「防六をあおぎて」佐伯充男著参照



文・写真

教子ウイムセット



教子ウイムセットの海外便り 第18回

ウイムセット家フロリダ州への旅



皆さま、こんにちは。ナッシュビルは、すっかり夏です。息子たちは、5月末から夏休みが始まり、お友達と外で遊んだり、プールへ行ったりと楽しんでいます。さて、今回は3月末の春休みにフロリダ州にある、デスティン市という海辺の街に家族で行って来ましたのでその紹介です。



デスティンは、ナッシュビルから車で7時間かかる場所にあり、白い砂浜とエメラルド色をした海で有名な、アラバマ州との境に位置する観光地でもあります。こちらのデスティンでは、5日間ほど1軒家を借り、特に予定を立てず、家族でのんびりしました。デスティンでは、海の幸が大変おいしく、1日中何かを食べていたため、私の体重はかなり増えました。また、3月はまだ海水が冷たく、泳ぐことは出来なかったのですが、たまた

ま海辺で散歩をしていたところ、なんと、イルカの大群に遭遇しました。海の中からジャンプをしたり、群れで仲良く泳いでいる姿を見ることができたのです。地元の話によると、海辺からイルカが見えるのはすごく珍しい現象で私たちはラッキーなんだと教えてもらいました。



そして、次男パリスの10歳の誕生日はデスティンで迎えました。彼の誕生日は、毎年春休みと重なるため、いつも旅行中に誕生日パーティー（小さなケーキを買うだけです）をするので、とてもよい記念になります。私たちの住んでいるナッシュビルには海がないため、年に1度は海のある街へ行き、行き当たりばったりで行動し、家族で時間をゆっくりと過ごす。これこそが我が家の贅沢、休みを取る意義があると思っています。次の休みはどこに行きたい？と今からみんなで話しあっているくらいですよ。

4 APRIL 鮎の放流

R5・4・15

年々減少している、戸川地区の鮎を地域で守る活動として八戸川漁業協同組合のみなさんにご協力していただき、初めての鮎の放流を行いました。

参加した10家族（地区内7家族、地区外3家族-大人12名、子ども22名）は「大きく育てね」と稚魚をやさしく川に戻していました。これからも、鮎にとって大切な、きれいな川を維持していきたいです。



旭中スケッチ会 in 都川

R5・5・1

may 5

旭中学校では、ふるさと旭の自然の美しさにふれ、豊かな情操を育むことを目的に5つの地区（都川→今市→木田→和田→市木）を順番に『お出かけスケッチ会』を行っています♪今年度は都川地区の大元神社・林蔵寺・イズモジョウの棚田周辺の風景を丁寧に描いていました。



6 JUNE R5・6・11

フリースロー大会



和田地区まちづくり推進委員会が設置した「和田の自然と一体化をイメージした」バスケットゴールのお披露目がかねて、フリースロー大会が開催されました。

小学1年生から中学2年生まで、参加した22名（地区内10名、地区外12名）の真剣勝負に保護者からは“ナイスシュート!!”の声や拍手があり、子ども達も笑顔で応えていました。